

広報

おやすみ

2023

1

No.216

(巻頭) 新年ごあいさつ

祝 帝京第五高等学校サッカー一部全国大会出場

大洲市が「世界の持続可能な観光地2022年TOP100選」に選定



大洲市長
二宮 隆 久
たか ひさ

デジタル技術も活用した持続可能なまちづくり

あけましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素より市政の各分野にわたり、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年5月の市長選挙におきまして、引き続き2期目の市政を担わせていただくことになりました。依然として新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、世界情勢不安や円安の影響を受けた物価の高騰により疲弊した地域経済、激甚化・頻発化する自然災害、少子高齢化・人口減少問題等、市民の皆様の安心できる生活のために乗り越えていくべき課題は数多くあるのが現状でございます。“従来通り”が通用しない、“待ったなし”での対応が求められる状況ですが、スピード感を持って市民の皆様と共に、「チームおおず」で幸せを実感できるまちづくりに取り組んでまいります。

そのような中、昨年秋には愛媛県で初となる「第14回観光庁長官表彰」の受賞や国際認証の「世界の持続可能な観光地2022 TOP100」に選定されるという大変喜ばしい出来事がございました。これは、町家や古民家、文化財などの歴史的資源の保全と観光資源としての活用が両立している持続可能な観光地として国内外から高く評価されたものであります。今後も引き続き大洲市の魅力を効果的に発信し、より多くの方々に大洲市へお越しただいて、経済を循環させ、将来にわたって持続可能で魅力あふれるまちづくりを推進してまいります。

また、大洲市公式ホームページでのAIチャットボット（AIによる質問の回答）や大洲市LINE公式アカウントの運用により、必要としている方に必要とする情報の提供を始めています。今年からはさらに、マイナンバーカードを利用した住民票の写し等の各種証明書がコンビニエンスストア等で取得できる「コンビニ交付サービス」や、市役所窓口で申請書に氏名や住所等を記入することのない「タッチパネルを使用した証明書発行サービス」をスタートさせます。市民の皆様がデジタル“も”活用し、利便性の向上や行政の効率化を実感できるようデジタル・トランスフォーメーション（DX）推進を図ってまいります。

本年は「癸卯（みずのとう）」にあたり、「これまでの努力が花開き、実り始める」といった縁起のよさを表しています。平成30年の西日本豪雨災害以降、再度災害防止を目的として推進している河川激甚災害対策特別緊急事業も、国土交通省並びに愛媛県のご尽力により順調に進捗しており、今年の出水期前には東大洲から下流が完成する見込みです。今年もより安全で安心なまちづくりに向けて邁進いたします。今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年一年が市民の皆様にとりまして幸多きものとなりますよう心から祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



大洲市議会議長
かづみ
榎田和美

新年を迎え

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えの心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、平成30年豪雨災害からの復興のシンボルとなる肱川地区複合公共施設の着工や流失した大成橋の完成など、目に見えて復興が進んでいると感じた1年でありました。また、大洲城で実施されている「キャッスルステイ」や肱南地区で取組を進めている古民家活用事業が持続可能な観光地として国際公式認証機関から認証を受けるなど、官民協働による取組の成果として大洲市の認知度が全国的に高まったと実感しておりまして、これらの地域資源のもと、ますます交流人口の増加を期待するものです。

明るいニュースの一方で、暗いニュースもあった1年でありました。世界に目を向けますと、昨年2月からのロシアによるウクライナ侵攻は現在も終息の兆しもなく、毎日のように目を覆いたくなるような惨状が映し出されています。どんな理由があろうと人々の命を奪い、侵略する行為は絶対に許されるものではありません。私たちは、戦争による犠牲を増やしてはならない、戦争のない世界、世界平和を、そして1日も早い事態の終息を待ち望んでいます。

昨年は「〇〇年ぶりに」という言葉を行事のあいさつの中で数多く申し上げる機会がありました。コロナ禍の中、様々な工夫を凝らし、各種イベントを開催いただいたことに心よりお礼申し上げますとともに、関係者の皆様の熱意と努力に対し、改めて敬意を表すものです。本年におきましても、皆様が心をつにして、昨年以上にイベントが開催されますことを大いに期待しています。

市議会といたしましても、いかなる状況にあろうとも責務を全うするという強い信念のもと、皆様のウィズコロナ、アフターコロナに向けた社会経済活動の後押しができますよう、二元代表制の一翼を担うものとして、市民の皆様の負託に応えるため邁進してまいります。

本年におきましても、コロナ禍やウクライナ危機に端を発する消費者物価の上昇など、私たちの生活は引き続き我慢を強いられることが予想されますが、皆様が笑顔で過ごせるよう、議員自ら自己研鑽に努め、郷土発展のため、誠心誠意全力を傾注してまいりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、改めてコロナ禍の終息を願い、本年が市民の皆様お一人お一人にとって実り多い明るい一年となることを心より祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。

祝 全国大会出場

帝京第五高等学校が第101回全国高校サッカー選手権愛媛県大会で初優勝



9月24日(土)から開幕した第101回全国高校サッカー選手権愛媛県大会。11月13日(日)にニンジニアスタジアムで開催された決勝戦で今治東中等教育学校に勝利し全国大会への切符を勝ち取りました。大洲市内の高等学校が

本大会で全国大会に出場するのは初めてです。全国大会は12月28日(木)から開催され、初戦は岩手県立盛岡商業高等学校と12月29日(木)に対戦します。



戦績

	対戦校	結果
1回戦	大洲農業	12-0
2回戦	松山学院	9-0
3回戦	松山商業	2-1
準決勝	八幡浜工業	6-2
決勝	今治東	1-0



大洲市が「世界の持続可能な観光地2022年TOP100選」に選定 (一社)キタ・マネジメントの取り組みが第14回観光庁長官表彰を受賞



グリーン・ディステーションズが実施する「世界の持続可能な観光地2022年TOP100選」に大洲市が選定されました。さらに一般社団法人キタ・マネジメント（以下、キタ・マネジメント）のさまざまな取り組みが認められ第14回観光庁長官表彰を受賞しました。

景観保全や文化財保護といった多くの指標をクリアし、さらに観光産業による町並み保全と活用が地域の優れた取り組みとして評価され、愛媛県では初の認証獲得となりました。

【世界の持続可能な観光地TOP100とは】

国際公式認証機関であるオランダの非営利団体グリーンディステーションズが持続可能な観光の国際基準を取り入れ、より良い地域づくりに貢献している地域を毎年選出しているものです。

今回、キタ・マネジメントが大洲市の地域DMO（観光地域づくり法人）として認証を申請。

【第14回観光庁長官表彰】

キタ・マネジメントは日本初の城泊である「大洲城キャッスルステイ」の実施や、肱南地区の古民家を再生し、新たにホテル事業に活用することで地域に新しい価値を生み出すなど、魅力ある観光地づくりに貢献したとして観光庁長官表彰を受賞しました。こちらも県内では初の快挙です。



- ①大洲城キャッスルステイ
- ②町家・古民家を活用した「NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町」
- ③ホテル宿泊者に配られる「大洲パスポート」は協力店舗でのプレゼントや特典が受けられる。
- ④⑤TOP100選出報告会、観光庁長官表彰伝達式